

令和6年度日整「匠の技」伝承プロジェクト《都道府県技術講習会》参加要項

共催（公社）滋賀県柔道整復師会（公社）京都府柔道整復師会

【開催日程】

令和7年1月19日（日）午後1時～滋賀県開催（オンライン配信）

令和7年2月23日（日）午後1時～第82回京都接骨学会として京都府開催（オンライン配信）

両府県開催の講習会に両府県の会員が受講できるようにして受講機会を増やします。

両府県学術部・匠の技指導者・配信担当が協力して実施、メイン会場とサテライト会場に分散して対面・オンライン受講することで、エコーや整復固定の演習により技術習得できる講習会とします。

【会 場】（A～Dを選択してください。先着順申込で参加会場の希望に沿えない場合があります）

1月2月どちらでも受講できます。（京都会員は会館または京都医健会場で受講してください）

滋賀はメイン会場：草津市立市民総合交流センター「草津キラリエ」303会議室（約40名）

京都はメイン会場：会館ホール（約60名）とサテライト会場：京都医健（約40名）

A：1月19日京都メイン会場（京都府柔道整復師会館2Fホール）※オンライン受講

B：1月19日京都サテライト会場（京都医健実技教室）※オンライン受講

C：2月23日京都メイン会場（京都府柔道整復師会館2Fホール）※対面受講

D：2月23日京都サテライト会場（京都医健実技教室）※オンライン受講

【受講対象】

日整の方針：全会員の受講が望ましいが強制ではなく、まずは骨折、脱臼の臨床経験の少ない若手会員を中心に実施する。会員外柔整師の参加可。学生は参加不可。

【受講料】

京都府の補助金事業として開催し受講料は無料。

（会員の固定材料等は各府県で用意します）（会員外柔整師は材料代5,500円を徴収します）

【研修内容】

整復・固定施術の技術実習と超音波観察装置取扱技術実習による全国均一な施術環境の確立。

超音波観察装置操作・画像観察技能習得（初心者程度） 全国統一内容での講習。

※学生や一般対象の講習と違い、柔整師として最低限の基礎知識をもつての参加が前提です。

事前課題の配布（PDF+動画）を行ないますので必ず予習の上、受講していただきます。

【講習時間】 半日研修（4時間程度）①匠の技PJ総論（DVD上映5分）

ワークショップ形式 ①超音波観察実習90分（座学・基本操作・主要部位解析）

②整復固定実技実習120分（座学・統一施術実習）

③実技評価（整復固定・エコー観察／受講者全員）※

④講習最後にまとめのレポート提出（受講認定）

【受講認定】今年度は実技評価を行わず、事前課題、講習参加、レポートで修了認定します。

◎ 受講に関するお問い合わせは 各府県柔道整復師会事務局へ

【受講申込 URL】 <https://x.gd/lqLVu>

Google フォームでオンライン参加登録申込みを先着順で受付ます。

《令和7年1月7日締め切り厳守》

準備の都合上、締め切り日以降は一切受け付けません。



《QRコード》